

学校評価報告書

令和3年度

令和3年4月1日～令和4年3月31日



幼保連携型認定こども園

蛍ヶ丘保育園

■本園における園評価のねらい

蛭ヶ丘保育園は、令和元年度よりこども園に移行しました。移行に伴い、さらに教育・保育が一体になって幼児乳児が連携を図り、試行錯誤しながら行事・運営に努めております。「学校評価」に取り組み、議題にあがった課題・改善点を重点において、より良い「園運営」を行っていきたいと思います。

また、「自己評価」「保護者アンケート」「評価委員アンケート」を軸に役立て、次年度につなげていけたらと思います。

1. 令和3年度学校評価

当園では、保育教諭のスキルアップを目的とした自己評価を行っております。振り返りを行うことにより、自らを見つめなおし保育に役立てることができました。

より良い運営・環境づくりを行うため、「保護者アンケート」を実施して、前年度あがった課題などを改善し、評価が良くなっている傾向がみられます。

今後も自己評価やアンケート結果について職員全体で話し合い、次年度もより良い園運営・環境整備・職員の資質向上に努めていきたいと思います。

保護者アンケート

R3.10.8 実施

アンケート用紙を作成、配布し、全園児対象にアンケートを実施。

学校関係者評価

R3.6.29 開催

評価委員3名を選出し、園公開、園長を交えての意見交換を実施する。

R3.12.1 開催

保護者アンケートの集計をもとに議論

R4.3.8 開催

一年の振り返り

自己評価

職員が評価シートをもとに、自らを振り返りながら自己評価を行う。

(自己評価報告書)

2.学校評価を終えて

令和3年度、学校評価実施しての課題

課題	改善点
・コードモニアプリアの活用 ・カードの打刻ができない	・急な持ち物の対応 ・スマホに登録できない(1名) ・カードリーダーが反応しない時があるので手で打刻することを周知させていく
・早朝保育時の対応	・保育士の対応、確認
・感染症疑いの園児の隔離について	・対策を保護者に周知させる
・スモックの着用について	・絵具等汚れが付く遊びで使用することを職員で共有していく
・駐車場でのマナーについて	・危険なため定期的に子供から目や手を離さないでほしいことを伝えていく
・保育者の対応にばらつきがある	・職員間で保護者対応について話し合い、特にばらつきを感じている保護者について対応を共有する。

以上のことを改善していき、より良い環境づくりに努めてまいりたいと思います。

今後も課題や問題点が生じた際は、職員一同でその都度、問題を見つめて話し合い、できる限り問題点の改善に努めていきたいと思っています。

令和3年度 学校関係者評価委員会 委員用評価シート

実施日;令和3年12月1日(水)

◎各項目について、参観を通じてお気づきになったことなど、意見交換でのご意見のまとめ

	項 目	評 価
1	保育園教育保育全般について ・保育内容など	・0歳児から就学前の子供たちが大勢いる中で家庭的な保育、担当制をして丁寧に保育している。 ・幼児はかかわりの中での自分を表現できるように行事等で健全に育まれている。
2	職員について ・子どもに愛情と誠意を持って接しているか。 ・子どものよさを引き出そうとしているか。	・子どもへの声かけが丁寧で愛着関係が取れていることを感じる。 ・コミュニケーションが取れていると感じる。
3	子どもについて ・表情豊かに過ごしているか。 ・元気さにあふれているか。	・先生が大好きという笑顔がたくさんみられた。 ・幼児は活発に動き、元気に挨拶もできていた。
4	地域・保護者との連携について ・親しみやすい保育園だと感じられるか。	コロナ禍で地域の行事も中止となり、参加していただけないことが残念でした。 ・いつも子供たちに元気をもらっているので今後も行事があれば是非参加して欲しい。
◎その他、保育園の教育・保育をご覧になって思われたことなど ・園内が自然物で飾られ、四季を感じる工夫がみられる。遊びの環境が充実している。(玩具・遊具) ・アプリを使って給食の内容をお知らせするなど、保護者にとってもありがたいことだと思う。 ・職員の対応のばらつきについては、職員間で話し合い、保護者対応をしっかりとっていくことが大切である。 ・ホームページを開設中とのこと、楽しみにしています。		